

取扱説明書

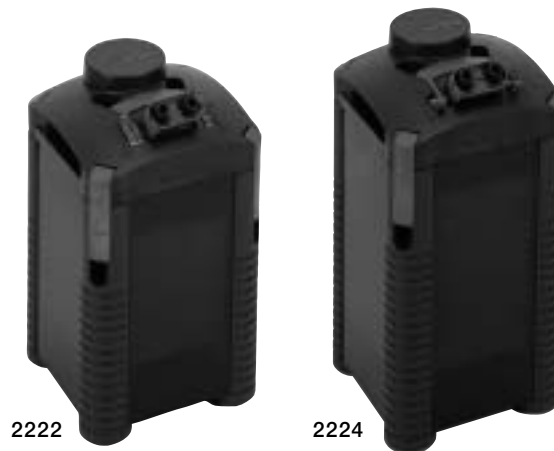
EHEIM
professional

エーハイム プロフェッショナルフィルター 2222・2224



目次

- 2—保証書のご確認を
- 3—設置場所
- 4—各部の名称
- 5—セットの手順
- 8—日常の点検、手入れ
- 10—主要部品図
- 11—故障かな?と思ったら



商品仕様

機種	2222 50/60Hz共通
ポンプ流量(毎時)	420/500 l
揚程	1.0m/1.3m
適合水槽	60~75cm
ろ過槽容積	2.3 l
消費電力	5/8W

機種	2224 50/60Hz共通
ポンプ流量(毎時)	580/700 l
揚程	1.1m/1.5m
適合水槽	60~90cm
ろ過槽容積	3.0 l
消費電力	5/8W

- このたびは、エーハイムフィルター2222・2224をお買い上げいただき、誠に有り難うございます。
- 正しく安全にお使いいただくために、十分に理解してからご使用下さい。
お読みになった後は保存し、必要な時にお読み下さい。
- 本製品には保証書がついています。保証書は必ずご使用前にお読みいただき、必要事項が記入されているかご確認の上、大切に保管して下さい。
- 裏表紙の「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

EHEIM

保証書のご確認を

お買上げ日、販売店様の名称、住所、電話番号が記入されているか、必ずご確認ください。

万一故障した場合には、下記に記載の内容で無料で修理・調整致します。

お買上げの日より保証期間内に故障が発生した場合は、お買上げの販売店に保証書を添えてご相談下さい。

無料修理規定

- 保証期間内に取扱説明書、貼付シールなどの注意書にしたがった使用状態で故障した場合には、無料で修理・調整致します。
 - 保証期間内無料修理の場合、お買上げの販売店に保証書を添えてご依頼下さい。
 - ご転居等でお近くにエーハイム商品取扱店が無い場合には、弊社エーハイム サービスセンターにご相談下さい。
 - 保証期間内でも、次の場合は有料となります。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 保証書にお買上げの年月日、販売店名等の記入がない場合。
あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器や器具等から受けた損害。
 - 不当な修理や改造による故障または損傷。
 - 異常電圧を含む電源不適合。
 - お買上げ後の移動、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷など天災地変による故障または損傷。
 - 飼育動物による故障または損傷。
 - 観賞魚水槽以外でのご使用による故障及び損傷。
 - 付属品などの消耗による交換。
 - 保証書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。
 - 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 尚、本書ならびに保証書の発行によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間及び保証適用外での修理は有料です。ご不明な場合、お買上げ店または弊社エーハイム サービスセンターにご相談下さい。

●輸入発売元

エーハイム ジャパン株式会社

〒261-7112 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6 ワールドビジネスガーデン マリブイースト

●お問い合わせ／エーハイムサービスセンター TEL.043-297-3901 FAX.043-297-3531

E-mail service.center@eheim.co.jp
U R L <http://www.eheim.jp>

電話受付時間:月～金(祝日休業) 10:00～12:00、14:00～17:00


●製造元/EHEIM GmbH&Co.KG.

安全にお使いいただくために


ご使用前に本書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。誤ってご使用された場合の保証および事故については、弊社では責任を負いかねますので予めご了承下さい。

⚠ 注意

火災・漏電事故などを避けるためにお守り下さい。

 電源コードやプラグを加工したり、ご使用時にたばねたり、柱に打ちつけたりしないで下さい。決して痛んだまま使わないで下さい。電源コードの交換は構造上不可能です。

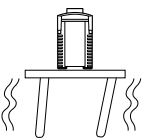
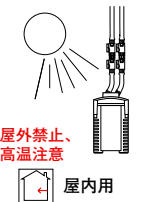
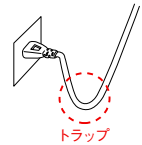
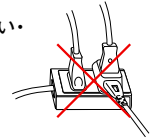
- 電源はAC100ボルトの専用コンセントをお使い下さい。
- タコ足配線やテーブルタップ(延長コード)の使用は避けて下さい。
- コンセントやプラグ、コードに埃(ほこり)が被らないようにして下さい。
- プラグを差し込むときは、隙間が出来ないように、しっかり押し込んで下さい。
- 水滴や飛沫がプラグやコンセントを濡らさないようご注意ください。
- 痛んだコードは、湿気や水濡れにより火災をおこす恐れがあります。
- プラグの刃の部分、刃と刃の間の汚れは定期的に取り除いて下さい。
- 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いて下さい。
- 引火性のもの(ガソリン、シンナーなど)の近くで使用しないで下さい。
- 水槽より低い位置でコンセントを使用する場合は、水切り用トラップ(右図)を設けて下さい。

 水の中に手を入れる時は必ずコンセントからプラグを抜いて下さい。

エーハイムによる事故や故障を避けるためにお守り下さい。

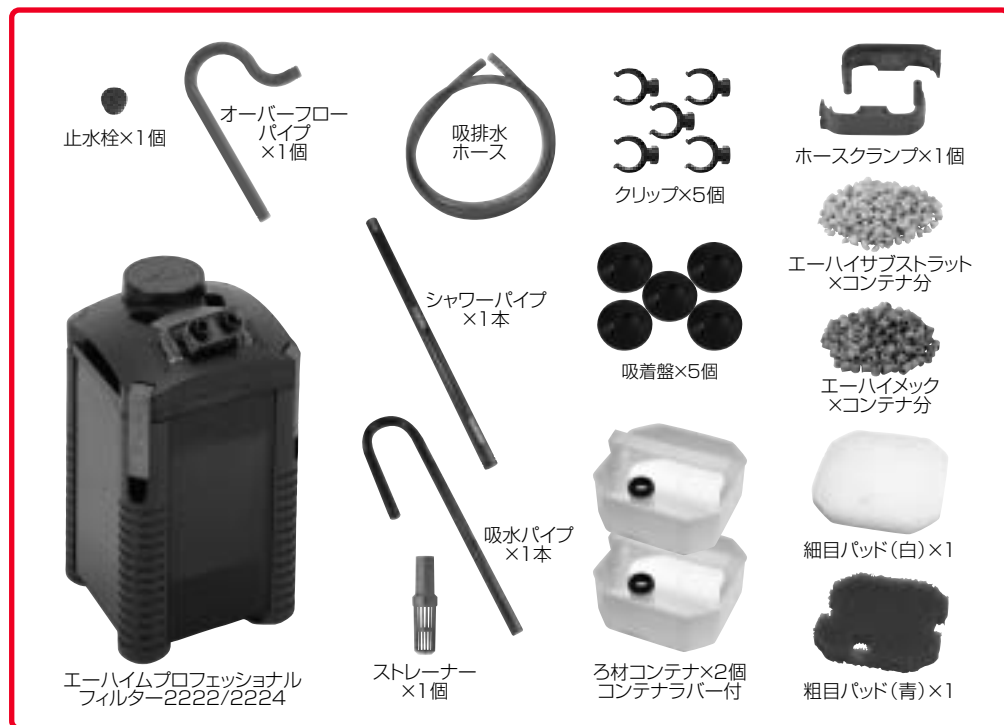
- エーハイムは水面より低い位置にあることと同時に、エーハイムの底と水槽水面との高低差が最大150cm以内になるようにセットして下さい。
- 定期的に各部を掃除し、汚れの付着や目詰まりなどを防いで下さい。エーハイムは水冷式モーターですので、汚れや目詰まりなどは大敵です。特にモーター内部駆動部分の掃除や取付けたスポンジ類の掃除は忘れがちです。本書に従って定期的を実施して下さい。
- フィルターケース、ダブルタップユニットOリングは経年劣化しますので劣化が認められたら交換してください。Oリングが劣化したまま使用すると水漏れで、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ろ材はエーハイム専用ろ材を正しくお使い下さい。またろ材は入れ過ぎないで下さい。
- 弱った魚や小さな魚などが水槽のガラス壁とパイプあるいはストレーナーの間にはさまれる場合がありますので予めご注意ください。
- エーハイムを空運転させないで下さい。故障の原因となります。
- ホースは専用ホースを使い、折れ曲がったり、たるんだりしないように正しく取付けて下さい。
- エーハイムを運転する前に接続部が正しく取付けられ、水漏れや停滞や逆流などがなくよく確認して下さい。
- 本器は日本仕様として製造されています。国内でのみお使い下さい。
- フィルターの目詰まり、故障に備えて、エアポンプによるエアレーションの併用、または補助フィルターを併用して下さい。
- 本器は屋内専用です。また屋内であっても高温になったり、凍ったりするような場所に設置しないで下さい。
- 強度のしっかりした安定した場所に正しく設置して下さい。また、漏水などの時、大変危険ですのでテレビやステレオ、パソコンなど電気製品の周囲に絶対に置かないで下さい。
- エーハイムは梱包など万全を期しておりますが、ご使用になられる前に必ず破損など異常がないかをチェックして下さい。破損などが見つかった場合は御使用なさらずにお買上げ店にお申し出下さい。
- 適含水槽は魚の数、環境によって異なります。海水魚、大型魚など特にパワーを必要とする場合は、ひとつ大きめの機種を使用して下さい。
- 稚魚・小型魚がストレーナー一部の吸い込み口より小さい場合、吸い込まれることがあります。スポンジプレフィルターを使用するなど、ご注意ください。
- 本製品は品質向上の為、おことわりなく仕様を変更する場合がありますので予めご了承下さい。

エーハイム製品のお取扱い方法・お手入れ方法・修理その他ご不明な点は、機種名をご確認の上、お買上げの販売店又は弊社にご相談下さい。



安定した場所に設置

パッケージの中をご確認ください。

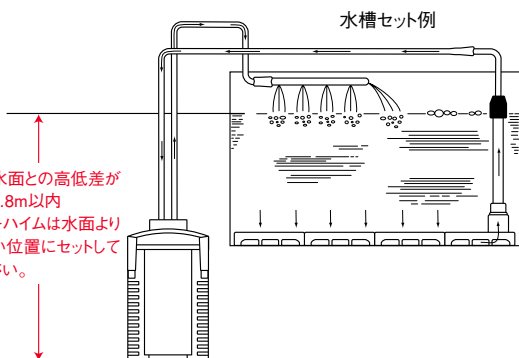


※フィルターの各部品を点検して下さい。特に破損したり紛失しやすい排水パイプの止水栓、吸水パイプにつけるストレーナーなどの取扱いには十分気を付けて下さい。

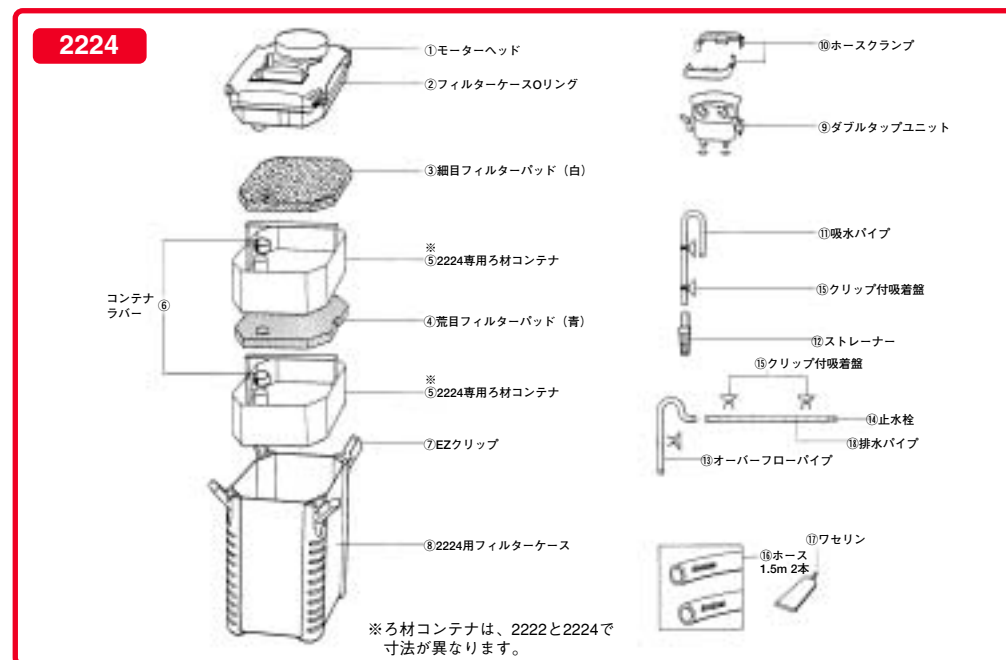
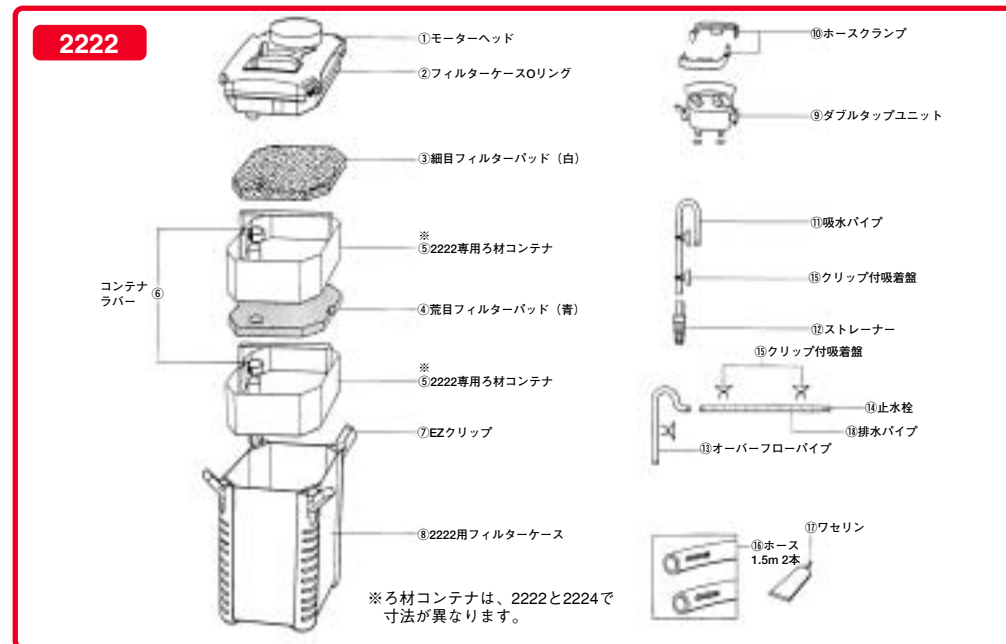
設置場所

エーハイムフィルターのモーターヘッド部分が水面より低くなるように置く場所を決めます。ただし、図のように高低差が最大1.8m以内になるようにセットして下さい。なお水槽の横にセットされる場合、モーター最上部が水槽水面より必ず低い位置にあることをお確かめ下さい。

注意 製品の梱包には、万全を期していますが、通水する前に破損、亀裂がない事を点検してからご使用下さい。



各部の名称

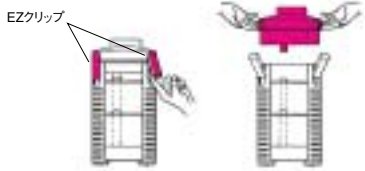


フィルターの各部品を点検します。特に破損したり紛失しやすい排水パイプの止水栓、吸水パイプにつけるストレーナーなどの取扱いには十分気をつけて下さい。エーハイム プロフェッショナル スターターセットには、上記の標準器具がセットされています。

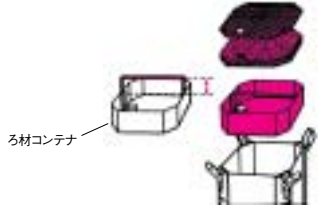
セットの手順

ろ材のセット

① エーハイム プロフェッショナルの4つのEZクリップを上に乗せようように取りはずします。そしてモーターヘッドのくぼみを持って上に持ちあげて、モーターヘッドを取はずします。



② フィルターケースの中から、細目パッド、荒目パッド、ろ材コンテナをそれぞれ取り出します。ろ材コンテナには、引き出し式の手持用のハンドルが付いています。



エーハイム純正濾材の使用量の目安

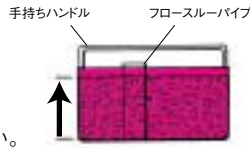
* () 内の容量は使用できる量です。

	プロフェッショナル 2222	プロフェッショナル 2224
① エーハイメック	(0.7 l)	(1.1 l)
A 粗目パッド(青)	1枚	1枚
② エーハイサブストラット	(1.0 l)	(1.4 l)
B 細目パッド(白)	1枚	1枚

* エーハイメック及びエーハイサブストラット(1000ml)は別売りです。使用する量をお買い求め下さい。なお、細目パッド及び粗目パッドは各1枚ずつ付属されています。

※ 水槽セット直後または吸着ろ過実施時は、エーハイカーボンを使用する事ができます。

③ ろ材コンテナにエーハイム純正ろ材を図の矢印部分まで一杯に入れます。ろ材をあふれすぎ程入れたり、フロースルーパイプをふさがないようにして下さい。

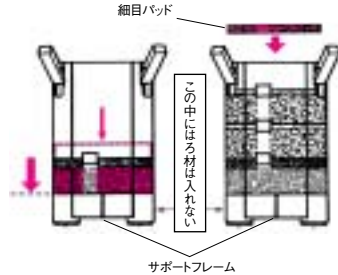


④ ろ材を入れたら流水で、コンテナ内の濾材を濁りがとれるまで十分に洗浄します。



⑤ ろ材を洗浄し終わったら、②で最後に取り出したろ材コンテナ(ろ材入り)をサポートフレーム(下図参照)に達するまで押し込みます。この作業は、ろ材コンテナとフィルターケースを密着させるために重要です。

⑥ 同様に二段目(三段目)のろ材コンテナを重ねていきます。フロースルーパイプの先がコンテナラバーを通して上段のろ材コンテナと密着し、一つのパイプとして貫かれるようにセットします。引き出し式の手持ちハンドルを下げてから、上段のろ材コンテナの上に細目パッドを載せます。この時、細目パッドの穴、荒目パッドの穴をフロースルーパイプに合わせて入れます。



*) 吸着ろ材使用上の注意

● 吸着ろ材(エーハイカーボン)は、最長でも2~3週間しか使えません。それ以降は、新しい吸着ろ材と取り替えるか、生物ろ材のエーハイサブストラットに切り替えて下さい。また、吸着ろ材使用時は、ネットバッグフリーサイズ(1550)に入れて最上段のコンテナに入れ、その上に細目パッドをセットして、吸着ろ材が流出ないようにします。

● 細目パッドは、目詰まりしてきたら交換して下さい。

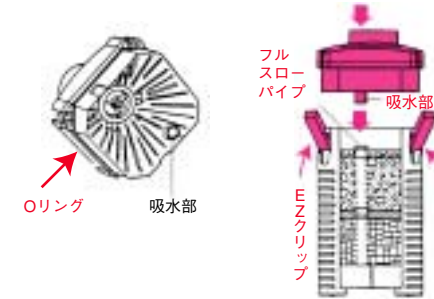


注意 細目パッドはろ材コンテナの手持ちハンドルの下に敷いてはいけません。

モーターヘッドの装着

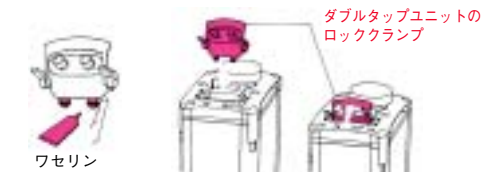
① モーターヘッドの装着

モーターヘッドに装着されているフィルターケースOリングが汚れていたり異物が付着していない事を確認します。モーターヘッドをフィルターケースにのせます。この時モーターヘッドの吸水コネクタが、フィルターケース内のフロースルーパイプと合うようにします。(細目パッドをはさみ込まないようにします。)そしてEZクリップ4ヶ所を閉めます。



② 吸水・排水ホースの取付け

1) ダブルタップユニットのOリング部に付属のワセリンを軽く塗りモーターヘッドに取り付けます。この際ダブルタップユニットのロッククランプは、上部に持ち上げ真上を向くようにしておきます。そして、モーターヘッドのダブルタップユニット装着部にダブルタップユニットを押し込みます。押し込みましたらロッククランプをモーターヘッドの中央部に倒して固定します。



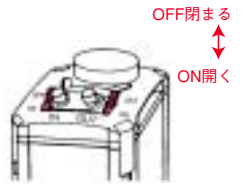
ワセリン



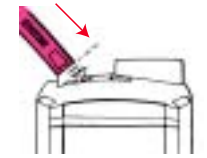
Oリングのよじれや傷みを予防するためワセリンをご使用下さい。同封のワセリンは、魚などの生物に無害です。

エーハイムコード 7345988

2) ダブルタップユニットの2つのレバーをOFF(閉まる)の位置に倒します。「OFF」マーク位置にレバーを向ける事でダブルタップユニットは閉状態となり、水が止まります。



そして、吸水・排水のホースを吸水口、排水口の奥までしっかりと差し込みます。ホースを吸・排水口の奥までしっかりと差し込みます。ホースが吸・排水口に入りにくい時は、ホースを温水に浸してやわらかくしてから接続してください。

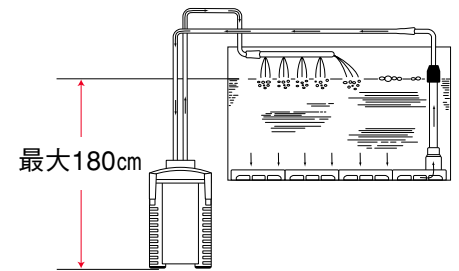


ホースは、エーハイム専用ホースを必ず使用して下さい。

3) 吸・排水口に取りつけたホースの回りに、下図のように、2つに分かれたホースクランプを左右に出ているホースクランプのクリップ部分に引っかかるよう留めます。



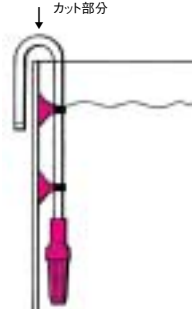
③ ホースの取付けができましたら、水槽水面とプロフェッショナルの低部の距離が、180cm以内になるようにセットしてください。(モーター部は必ず水面より低い位置にセットします。)



吸・排水部のセット

① 吸水部のセット

吸水パイプとストレーナーを接続し、水槽壁面にクリップ付吸着盤で取り付けます。吸水パイプが長過ぎる場合、水深に合わせてカットして下さい。水槽フレームにより、吸水パイプが傾いてしまう場合、別売のアーモ (400456) をご使用下さい。また水槽フレームの巾が大きすぎて吸水パイプがセットできない場合、図の矢印部をカットしてホースを接続して下さい。折れ曲がる場合、エルボーコネクターをご使用ください。

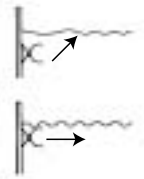


② 排水部のセット

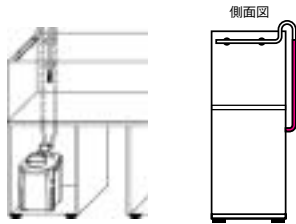
図のようにオーバーフローパイプと排水パイプをホースによって接続し止水栓をセットしてから、クリップ付吸着盤で取り付けます。



排水パイプの排水穴の位置
図のように、排水パイプの排水穴を上部に向けたり、水平にする事により、水面の動きを調節できます。



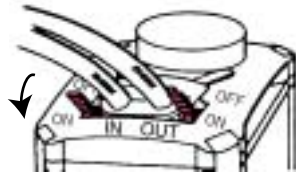
③ 吸水、排水のホースは、ホースが折れたり、たわまない様に吸水・排水パイプへ接続します。



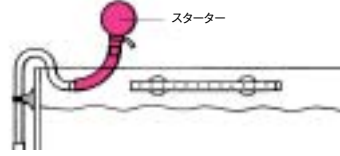
折れ曲がったホースは温水に浸す事ことで柔らかくなり、折れ曲がりも矯正されます。

呼び水

① ダブルタップユニットの2つのレバーを「ON」(開く)の位置に倒し、ダブルタップユニットを開状態とします。



② 排水パイプとオーバーフローパイプと接続しているホースを図のように離します。そして口またはスターター (400354) でホースから空気を吸い込みます。



呼び水のポイント

- ① エーハイムは、水槽水面より低い位置にセットされていることを確認して下さい。
- ② エーハイムのフィルターケース内に水が入っていない事を確認してから、上図のように (口) または (スターター) で排水ホースから空気を吸い込みます。
- ③ 水槽の水は、吸水ホースを通じて高低差によって自然に流れ落ちていきます。(サイフォン作用により)
- ④ しばらくすると水の流れは、水槽の水面の水位の位置で止まります。呼び水終了後、水漏れがないか、各部を点検します。

運転

排水パイプの接続、モーターの作動

排水パイプとオーバーフローパイプを接続した後、プラグをコンセントに差し込みモーターを作動させます。

フィルター部分に空気が残っていると異常音 (シャーシャー又は、カチカチという音) がします。一度プラグを抜いてまた差し込んでください。徐々に空気が水槽内へ抜けていきます。再度、水漏れがないかチェックしてください。



30~60分後、フィルターが正常に作動しているか、水が漏れていないかを確認してください。

日常の点検、手入れ

目づまりや汚れの付着により流量が低下しないように定期的に実施する掃除の手順は、次の通りとなります。(点検、手入れは、水漏れに備えて、防水シートの上などで作業して下さい。)

- ① 点電源プラグを外し、モーターを止めます。
- ② ダブルタップユニットの両方のレバーを「OFF」マーク位置に倒し閉状態にします。そして、ロックランプを手前に引き上げダブルタップユニットをモーターヘッドより取り外します。

レバーを OFF (閉まる) へ倒す ロックランプを 引き上げる ダブルタップユニットをモーターヘッドより取り外す。



- ③ 4カ所のEZクリップを外し、モーターヘッドの2カ所のくぼんだ所に手を添えてフィルターケースからモーターヘッドを取り外します。



- ④ モーターヘッド裏側のスピンドル受けを下図矢印方向に回し、外します。そして、インペラーを引き抜きます。



- ⑤ モーター内部、各部品を専用のインペラーブラシで掃除して下さい。掃除が終了したら、分解した逆の順序でインペラーをセットします。また、モーターヘッド用止水栓を外して掃除した後、専用インペラーブラシ (400958) 必ず止水栓を元の位置にセットして下さい。

***インペラーシャフトは、折れやすいので注意してお取り扱い下さい。**

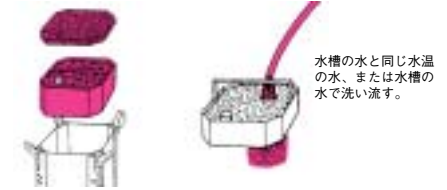
もし、洗浄時モーターヘッド内部に水が入った時は、モーターヘッドカバーをマイナスドライバーで外し、布などできれいに拭いてからご使用下さい。



ホース、パイプの掃除に別売の専用クリーナーをご使用下さい。
ホースクリーナー (40457) パイプクリーナー (400455)

⑥ ろ材の洗浄

細目パッド、荒目パッド、ろ材コンテナをフィルターケースから取り出します。ろ材コンテナのろ材に付着しているゴミを水槽と同じ水温の水または、水槽の水で洗い流します。(水道水で洗浄しないで下さい。有用の硝化バクテリアが死滅してしまいます。)



細目パッドは、物理的ろ材です。付着した汚れは、完全に洗浄できませんので、新しい細目パッドと交換してください。また、荒目パッドの再利用は2~3回までが限度です。細目パッドも粗目パッドも使用前によく洗って下さい。なお、細目パッドや粗目パッドは純製品以外使用しないで下さい。

(フィルターパッドセット 2616220)

*エーハイムサブストラットを交換する場合、使用しているエーハイムサブストラットの1/3は残して、新しいエーハイムサブストラットと混ぜてご使用下さい。バクテリアの発生を促進する事ができます。掃除した後は、設置時と同様にセットして下さい。

⑦ モーターヘッドの装着

ろ材コンテナのフロースルーパイプを合わせてフィルターケースに入れます。それぞれのろ材コンテナが水平に重なっているかを確認します。上段のろ材コンテナの上に新しい細目パッドを入れます。モーターヘッドを、フィルターケースに装着する時、付属のワセリンをフィルターケースOリングに軽く塗りますと滑らかに装着できます。そしてEZクリップ4カ所を閉じます。その後フィルターを垂直になる場所に置き、ダブルタップユニットのOリングにワセリンを軽く塗りセットします。さらにダブルタップユニットの両方のレバーをモーターヘッドの「ON」(開く)マークの位置にし、呼び水を実施するとフィルター内に水が吸収されます。ホース内に空気が混入してしまい、吸水がうまくいかない時は、呼び水を再度実施してください。

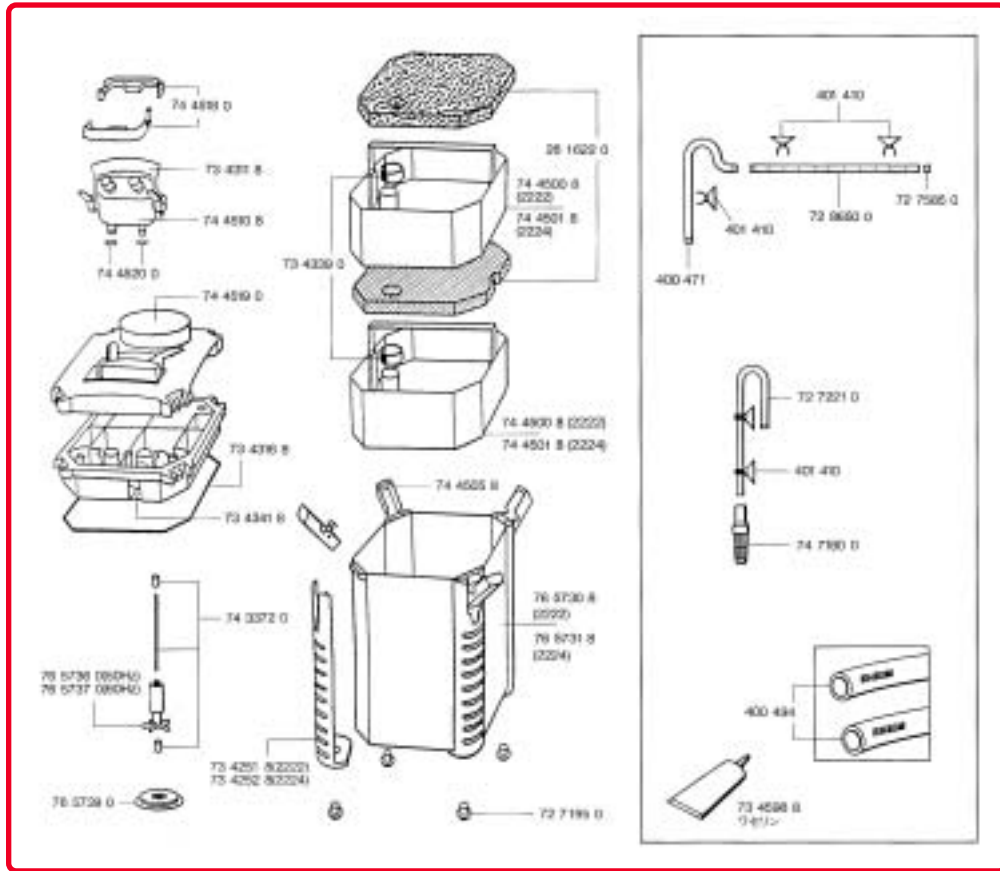


エーハイム プロフェッショナルは、傾けて使用したり、寝かせて使用したりせず、垂直にした正しい位置でご使用ください。

- ⑧ フィルターケース内に水が十分に満たされたら、コンセントを入れて作動させてください。

30~60分後、フィルターが正常に作動しているか、水漏れていないか、必ずチェックして下さい。

主要部品図



モーターヘッド部

エーハイムコード	品名
7445180	ホースクランプ
7343118	ロッククランプ
7445108	2222/2224用ダブルタップユニット
7445200	ダブルタップユニット用Oリング
7445190	モーターヘッドカバー (2222/2224)
7343418	モーターヘッド止水栓
7343168	フィルターケースOリング (2222/2224)
7657360	インペラー-50Hz
7657370	インペラー-60Hz
7433720	スピンドル/ラバー (2222/2224)
7657390	スピンドル受け

フィルターケース部

エーハイムコード	品名
2616220	フィルターバッドセット (粗目バッド×1, 細目バッド×2)
7343390	コンテナラバー (3ヶ入)
7445058	EZクリップ
7657308	2222用フィルターケース
7657318	2224用フィルターケース
7342518	2222用フィルターケースサイドカバー
7342528	2224用フィルターケースサイドカバー
7271950	クッションラバー (5ヶ入)
7445008	ろ材コンテナ2222用
7445018	ろ材コンテナ2224用

吸水部

エーハイムコード	品名
7272210	吸水パイプ
401410	クリップ付吸着盤 (2ヶ入)
7471800	ストレーナー
400494	ホース (1mにつき)
400494	ホース (3m)

排水部

エーハイムコード	品名
7286500	シャワーパイプ (排水パイプ)
7275850	止水栓 (シャワーパイプ用) 2ヶ入
400471	オーバーフローパイプ
401410	クリップ吸着盤 (2ヶ入)
400494	ホース (1mにつき)
400494	ホース (3m)

ワセリン

エーハイムコード	品名
7345988	ワセリン

❖掃除の時に、外してインペラーブラシで掃除します。
(掃除する時以外は、外さないで下さい。)
掃除後は、元通りに正しく装着して下さい。

故障かな?と思ったら

●エーハイムの管理 主な異常、その見分け方と処置については下記表の通りです。

現象	原因	処置方法
運転開始時の異常音	ダブルタップユニットの2つのレバーが共に「ON」(開)になっていない。	2つのレバーが共に「ON」(開)にします。
	呼び水が不十分のため、水が連続して、流入していない。(不十分な呼び水による流入水の停滞)	呼び水を最初から正しくやり直して下さい。フィルター内に水が入っている場合、もう一度、水を抜いてから呼び水をします。
	モーター最上部が、水面と同等または高い位置にある。	モーター最上部が、必ず水面より低い位置にあるようにします。
	エーハイム本体内の空気残留。	●プラグを抜いたり差し込む動作を3~4回繰り返す。 ●軽く本体をゆらし、空気を抜きます。
	インペラーあるいはスピンドルの破損もしくは装着不完全。	部品を交換、または装着をやり直して下さい。
連続運転中の異常音	10秒以上毎に1回シャーという音がして、排水パイプよりエアが抜ける。	バクテリアの呼吸や水草の光合成などによって生じる気泡がエーハイム内にたまって排出される音です。故障ではありません。
	インペラー部の水アカや汚れ、異物による流量の低下。	エーハイムは、水冷モーターですので、駆動部に水アカや汚れ等を付着させたまま使用すると流量を低下させ、モーターの寿命を短くしてしまいます。定期的にインペラーやその収納部を専用のインペラーブラシで掃除して下さい。
	インペラーあるいはスピンドルの破損。	部品を交換して下さい。
	プレフィルターや給水パイプに接続したスポンジフィルターや、ろ材等の目詰まりによる流量の低下。	プレフィルターや吸水パイプにスポンジフィルターを取り付ける場合は、特に目詰まりによる流量の低下に注意し、定期的に掃除して下さい。流量が低下した状態で使用すると、故障の原因となります。 なお、プレフィルターはエーハイムプレフィルター(400462)をお使い下さい。
作動しない	運転開始時の異常音を参照して下さい。	—
	モーター関連の異常。	モーターヘッドの修理または交換が必要です。(モーターヘッドは別売)
水流が弱くなった	ろ材の詰め過ぎや汚れ、プレフィルター類の目詰まり。	運転開始時の異常音を参照して下さい。
	ホースの折れ曲がり・汚れ、ダブルタップユニットの汚れ。	ホースの矯正または掃除、ダブルタップユニットの掃除。
水漏	Oリングのよじれ、装着不良、劣化。	Oリングを正しく装着または交換。
	ホースの結合不全。	ホースとパイプを正しく深く結合させる。
	本体の一部の破損。	破損パーツを交換して下さい。

※上記に該当しない場合は、エーハイム販売店またはエーハイムサービスセンター(P12参照)にご相談下さい。

ご注意!

- 品質向上のため、予告なく仕様を変更することがあります。
- 誤ったご使用方法に起因する損害につきましては責任を負いかねます。
- 飼育されている魚など生体の病気や死亡、水草の枯れに対する補償は致しかねます。予めご了承下さいようお願い申し上げます。

EHEIM *professional*

- エーハイム製品のお取り扱い方法・修理その他ご不明な点は、機種名をご確認の上、お買上げの販売店または弊社にご相談下さい。
- 仕様及び価格は予告なく変更させていただくことがあります。

●輸入発売元 **エーハイム ジャパン株式会社**

〒261-7112 千葉県千葉市美浜区中瀬2-6 ワールドビジネスガーデン マリブイースト

●お問い合わせ/エーハイムサービスセンター TEL.043-297-3901 FAX.043-297-3531

E-mail service.center@eheim.co.jp

電話受付時間:月~金(祝日休業)

10:00~12:00、14:00~17:00

URL <http://www.eheim.jp>